

もっと

あなたのNPOは成長できる！

単線型ロジック・モデルから ツリー型ロジック・モデル(TLM)へ

今、社会的インパクト評価のツールとしてロジックモデル(LM)が注目されています。ところがLMやLMの集合体は、ややもすると特定事業の正当化に陥りやすいことに注意すべきです。評価のための評価をしていくことで事業が正当化されNPO等の良さが損なわれます。

TLMは実現したいビジョンをまず設定し、それを基準にして事業の有効性を問い直すという性格をもっている点であり、評価のためのツールでなく、PDCAサイクルに紐づけることによりvision達成のためのツールとなるのが大きな違いです。TLMは当協会の代表理事後房雄が開発し、目標から演繹的にMECE*に分解しながら作成していくという独自の作成方法は後房雄と藤岡喜美子が「稼ぐNPO」にて、初めて紹介しています。そのTLMを作成支援者とじっくり対話しながら、作成していきます。

事業名→活動内容→直接結果→短期成果→中期成果→vision

*MECEとは“Mutually Exclusive, Collectively Exhaustive”漏れなくダブリなく

つくって
つかって
つくりかえて

いろんな方が参加する「講座」での解説ではなかなか作れるようにならないので、自分の団体のツリー型ロジック・モデル・シートを作成支援者とじっくり一対一で対話しながら作っていく機会を用意しました。

「稼ぐNPO」
～利益をあげて社会的使命へ突き進む～
(カナリアコミュニケーションズ)

作成支援者



後房雄（うしろふさお）

公益社団法人日本サードセクター経営者協会 代表理事
ツリー型ロジック・モデル・シート開発者



藤岡喜美子（ふじおかきみこ）

公益社団法人日本サードセクター経営者協会 執行理事



■時間：1回2時間程度（2～3回程度）

■料金：一律 50,000 円(税込)

■形式：原則オンラインで開催

対面希望の場合は作成支援者にかかる交通費実費をいただきます

■申込先：公益社団法人日本サードセクター経営者協会

* 詳細は裏面をご覧ください。



JACEVO
日本サードセクター経営者協会

作成支援者紹介

後 房雄

公益社団法人日本サードセクター
経営者協会代表理事
愛知大学地域政策学部教授、
名古屋大学名誉教授
公共政策学会元会長



専門は、政治学、行政学、NPO 論。福祉国家と非営利セ
クター、自治体改革論などが研究テーマ。愛知県東海市
において、市民参画、行政経営ができる総合計画作成支
援を行い、その後、複数の自治体で政策アドバイザーを
務める。

『グラムシと現代日本政治—「受動的革命」論の思 想圏』
(世界書院、1990 年)『政権交代のある民主 主義—小
沢一 郎 と イ タ リ ア 共 産 党 』(窓社、1994 年)
『「オリーブの木」政権戦略—イタリア中道左派 連 合 から
日本政治 へのメ ッセージ』(大村書店、1997 年)
『NPO は公共サービスを担えるか—一次の 10 年への課
題と戦略』(法律文化社、2009 年)『政 権 交 代 へ の 軌 跡
—小選挙区制型民主主義と政党 戦略』(花伝社、2009
年)『稼ぐ NPO』(カナリアコミュニケーションズ、2016 年)

藤岡 喜美子

公益社団法人日本サードセクター経営者
協会 執行理事
一般社団法人こども女性ネット東海 執行理事



東京海上火災保険(株)勤務。町議会議員。2005 年より、市民
フォーラム21・NPO センター事務局長に就任し、全国発の民設
民営 NPO センターとして、NPO の支援を積極的に行う。2009
年、公益社団法人日本サードセクター経営者協会設立中心メン
バー。市民、行政、企業の 3 つのセクターに身をおいだ経験か
ら新しい社会システム構築に向けての政策提言や活動を行う。
複数の自治体で政策アドバイザーを務める。約 1,000 件の起業
支援実績があり、女性や社会性重視の組織の起業支援・経営
支援を行う。内閣府新しい公共の推進会議委員、中小企業庁
NPO 等新たな担い手に関する研究会委員、経済産業省ひとづ
くりの切磋琢磨による地域創生実行会議委員、地域を支えるサ
ービス事業主体のあり方に関する研究会委員、東京都女性・若
者・シニア創業サポート事業アドバイザー、東京都認定インキュ
ベーション施設インキュベーションマネージャー
『早わかり子ども子育て支援新制度(ぎょうせい)』、『稼ぐNPO
～利益をあげて社会的使命へ突き進む～』(カナリアコミュニケー
ションズ、2016 年)

ツリー型ロジック・モデル・シートは・・・

1. 新しい事業をつくるときの**考えるための道具**になります。
2. 助成金を申請するときの**説明ツール**になります。
3. 事業を実施するときの**管理ツール**として使えます。
4. 成果の達成度をみながら業務の改善や見直しをする**評価の道具**として使えます。

ツリー型ロジック・モデル・シートは 1 枚の紙の上に描かれる見取り図です。NPO 等の活動に参画する人が必要な
情報を共有し、わかりやすく図式化された工程にのっとり、ビジョン達成のための遂行過程を的確にモニターし、そ
の団体が自ら定めた目標に至る最も有効な道程をたどることができるように導く地図です。自分たちの目標に、いつま
でにどんな方法でたどりつくのかを、よく考えてつくりあげる地図です。

この地図は買うことはできません。自分たちの手で創るしかないので、つくり方を聞いただけでは作成はできませ
ん。開発者と何度も対話を重ねながら作成していきます。

■ 申込方法 ■

E-mail (support@jacevo.jp) に下記の内容を記入してお申し込みください。

- ① 団体名、②代表者名、③担当者名、④〒住所、⑤電話番号、⑥FAX 番号、
⑦E-mail、⑧直近決算の財政規模、⑨理事の数、⑩職員数、⑪申込動機

お申込みは
こちら



■ 申込先・問い合わせ先 ■

公益社団法人日本サードセクター経営者協会

〒143-0016 東京都大田区大森北 2-3-15 <https://jacevo.jp/>

TEL : 03-3766-6000 (平日午前 10 時～午後 5 時)

FAX : 03-6410-8550 E-Mail : support@jacevo.jp



日本サードセクター経営者協会